



担当 5班

山背古道は旧街道の道筋、歴史的な社寺などが点在している整備された 25 kmを昨年末以来 3回に亘って実施、10月にしては 30°C近くの暑い中の踏破。長閑な里山の風景、多くの神社、モノクロの想像する記憶の世界と現実の世界が入れ替わる情景が瞬時に描き切るその様な街道であったが山の辺の道と違い殆どが舗装された古道であり少し情緒が欠け残念、松尾芭蕉の奥の細道の冒頭、月日は百代の過客にして行きかう年も又旅人也、京都、奈良を行きかう人々が途中の神社、仏閣に寄り心の平安と旅の安全を祈りながら旅を続けたであろう祈りの文化と色づいた柿に秋を感じながらの一日であった。先週の御所市、神々の里でのそら組の皆さんのがこもった解説に続き今週も 5班の皆さんの説明、時々カンペに目を通しながらでもロマンがありユニークで意義深く又蟹満寺での説話、とても素敵な企画であり思い出の残る日になり 本当にありがとう！

【日 時】 2025 年 10 月 17 日 (晴)

【参加人数】 58名

【行 程】 玉水駅 10:15 → 六角井戸 → 蟹満寺 → 涌出宮 (昼食・班長会議) → 椿井大塚山古墳道標 → なでしこ公園 → 泉橋寺 → 木津駅解散 14:40 約 10 km

- ① 六角井戸 聖武天皇の玉井頓宮にあったものと伝えられ(橘諸兄の)公の井戸と語り継がれている。
- ① 蟹満寺 蟹の恩返しの縁起と国宝の釈迦如来像で有名。
- ③ 涌出宮 (和伎神社) 雨をもたらす神として古代農耕民に崇拝されており、中世以来続く宮座行事は国の重要無形民俗文化財に指定され 2 月の「居籠 (いごもり) 祭」は南山城最古の祭。
- ④ 椿井大塚山古墳 全国でも屈指の大きさを誇る前方後円墳で出土した 30 枚の三角縁神獣鏡は、卑弥呼の鏡と言われ「邪馬台国畿内説」の最大根拠になっている。
- ⑤ 泉橋寺 741 年泉川 (今の木津川) に橋を架けた行基が建立した寺で石地蔵は行基の作ともされ、高さ 4.58m で座像の石仏では日本一の大きさと言われている。



蟹満寺



涌出宮



泉橋寺